

2020.9.18

デビュー20周年記念

## 三村奈々恵 マリンバ・リサイタル

## 《開催概要》

学生時代より、その卓越したテクニックと詩情豊かなサウンドが評価され、「コンサート・アーティスト・ギルド・コンペティション」でマリンバ・ソロでは初の最高賞を受賞、「カーネギー・ホール」でのデビュー・リサイタルを皮切りに、これまでに世界 22 ヶ国を訪れ、意欲的に活動を続ける三村奈々恵がデビュー20周年を迎えます。

本公演ではこれまでの集大成と共に、世界で活躍する三村だからこそ選曲できるこれからのマリンバ音楽の発展を担う楽曲を揃えました。

唯一無二と言われる三村の音楽性を存分に披露いたします。クリスタルのように様々な光を放つ、感情豊かなマリンバ奏者三村奈々恵の独自の世界観とマリンバの温かな響きに包まれる空間をお楽しみください。

名 称	デビュー20周年記念 三村奈々恵 マリンバ・リサイタル
日 時	2020年12月13日(日)15:00開演/14:30開場
会 場	トッパンホール (東京都文京区水道1-3-3)
主 催	株式会社1002
協 力	株式会社ヤマハミュージックジャパン

## 本公演についてのお問い合わせ

〒102-0083

東京都千代田区麹町 2-3-9 麹町プレイス 7階

株式会社 1002[イチマルマルニ]

Tel. 03-3264-0244 / Fax. 03-3264-1788

公演担当= 佐々木麻衣[ササキ マイ] [sasaki@1002.co.jp](mailto:sasaki@1002.co.jp)井上詩織[イノウエ シオリ] [inoue@1002.co.jp](mailto:inoue@1002.co.jp)

## 《公演概要》

### プログラム

- A.アキホ:カラクレナイ [三村・中野]  
S.スノーデン:ロング・ディスタンスより [三村]  
G.スタウト:ビーズ・オブ・グラス [三村]  
A.アキホ:21 [三村・古川]  
E.コール:ブルーム組曲 [三村・古川・濱崎]  
吉松 隆:マリンバ協奏曲《バード・リズムクス》 Op.109 [三村・渡辺・萱谷]

### 出演者

#### 三村 奈々恵 Nanae Mimura 【マリンバ&ヴィブラフォン】

国立音楽大学打楽器専攻を首席卒業後、渡米。ボストン音楽院にて修士号を取得し、バークリー音楽院で講師を務める。学生時代より、その卓越したテクニックと詩情豊かなサウンドが評価され、史上3人目の「アロージ賞」(スイス)を受賞する等国際コンクールで優勝を重ねる。また、国際的若手アーティストの登竜門とされるニューヨークの「コンサート・アーティスト・ギルド・コンペティション」ではソロで最高賞を獲得。特にマリンバ・ソロとしては初の受賞者となった。その後、ニューヨークの「カーネギー・ホール」でデビュー・リサイタルを行い、一躍、世界に名を広めた。

演奏活動は、アメリカ、ヨーロッパ、アジア、中南米等、世界をまたにかけ22ヶ国に及ぶ。マリンバが国家象徴に定められたグアテマラでは、過去4回の招聘で国立オーケストラとの共演も果たし、2001年には「グアテマラ・マリンバ協会」より初の名誉会員(第1号)に任命される。クラシックからポップスや民俗音楽までジャンルを越えて幅広く活動を行っている。2016年12月にリリースした「マリンバ・クリスタル・祈り」を含め、これまでにアルバムを4枚リリースしている。

作曲家吉松隆氏にマリンバ協奏曲《バード・リズムクス》を委嘱し、2010年11月、飯森範親氏指揮、京都市交響楽団と世界初演、これまでに山形交響楽団(2011年・飯森範親氏指揮)、東京フィルハーモニー交響楽団(2011年・藤岡幸夫氏指揮、2016年・鈴木優人氏指揮)、東京交響楽団(2015年・飯森範親氏指揮)と再演している。2014年4月には日本コロムビア(DENON)より、同曲を山形交響楽団と共演したライブ録音がCD発売された。また、2013年「ラテン・アメリカ・マリンバ・コンクール」(メキシコ)、「ユニバーサル・マリンバ・コンクール&フェスティバル in ベルギー」、2016年7月「第3回イタリア国際打楽器フェスティバル&コンクール」、2019年2月「第1回タイ国際打楽器コンクール」において審査員を務めた他、「パーカッション・フレンズ室内音楽アカデミー2013/14 in アムステルダム」や「ゼルトマン・マリンバ・フェスティバル」(アメリカ、日本)にて定期的に講師を務める等、後進の指導にも積極的に力を注いでいる。国内では2015年より「八ヶ岳国際マリンバ・キャンプ」を主宰。2020年にデビュー20周年を迎え、各地での記念コンサートを予定している。

アメリカ・アンコール社より三村奈々恵モデルのマレットが開発・発売されている。ヤマハアーティスト。

三村奈々恵 オフィシャルサイト

<https://www.nanaemimura.com/>

◎共演

**中野 優希 Yuki Nakano 【スティールパン】**

神奈川県横浜市出身。洗足学園音楽大学打楽器コース卒業。

ノーザン・イリノイ大学音楽学部スティールパン科卒業。

スティールパンの発祥の地トリニダード・トバゴ、アメリカ、台湾で招待演奏をする等、スティールパンの新たな可能性と発展のため国内外で演奏や指導を行う。

横浜よみうりカルチャー講師、野中スティールパンスクール講師、スティールバンド Terapan 主宰。

**古川 展生 Nobuo Furukawa 【チェロ】**

桐朋学園大学卒業後、ハンガリーのリスト音楽院に留学。1995 年第 64 回日本音楽コンクールチェロ部門第 2 位入賞。2003 年第 2 回齋藤秀雄メモリアル基金賞受賞。ソロ活動においては、国内外のオーケストラ、著名指揮者との共演、全国各地でリサイタル、室内楽の活動を精力的に展開。他ジャンルのアーティストとのコラボレーションも積極的に行う等、クラシックにとどまらずポップス、ジャズ、タンゴと幅広いフィールドで目覚ましい活躍を続け、人気、実力ともに各方面から最も注目を集めているチェリストである。昭和音楽大学客員教授、桐朋学園大学非常勤講師。東京都交響楽団首席チェロ奏者。

**濱崎 由紀 Yuki Hamasaki 【クラリネット】**

東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校、東京藝術大学を卒業。同大学院修了。在学中、安宅賞、アカンサス音楽賞を受賞。水戸室内管弦楽団、宮崎国際音楽祭、サイトウキネンフェスティバル等に出演。

2002 年第 71 回日本音楽コンクール・クラリネット部門第 3 位。

現在、東京藝術大学管弦楽研究部非常勤講師、藝大フィルハーモニア管弦楽団、横浜シンフォニエッタ、クインテットアッシュのクラリネット奏者。

**渡辺 睦樹 Mutsuki Watanabe 【エレクトーン】**

「インターナショナルエレクトーンフェスティバル'88(パリ)」にて最優秀賞受賞。1995～98 年渡独、ハンブルク音楽院・ハンブルク音楽大学にて、作曲理論・ピアノ・声楽伴奏を学ぶ。帰国後、全国でリサイタルを開催。電子オルガン界からは初めてとなる東京オペラシティ・リサイタルシリーズ『B→C』への出演や、クラシック界の著名アーティストとの共演等、精力的に演奏活動を行っている。

2016 年 2 月、東京・大阪・名古屋でリサイタル「Organism」を開催。2017 年 9 月、静岡にてオペラ「蝶々夫人」を全曲エレクトーン 1 台で伴奏。銀座ヤマハホールで行われた「エレクトーンと奏でる協奏曲の夕べ」と題したコンサートでは、2016 年にバイオリニストの徳永二男氏、2018 年にクラリネット奏者の武田忠善氏と共演。現在までにアルバム 5 枚をリリース。確かな音楽性に支えられた演奏表現力と豊かな感性による作品解釈は常に高い評価を得ており、名実共にクラシック演奏第一人者として活躍。

わかりやすく理論的なアプローチにより指導者としての信頼も厚く、国内外にて後進の指導にも積極的に取り組んでいる。国立音楽大学および附属中学高等学校非常勤講師、洗足学園音楽大学客員教授、名古屋音楽大学特別講師。

**萱谷 亮一 Ryoichi Kayatani 【パーカッション】**

8歳よりドラムを始める。中学時代はマーチング、高校時代はブラスバンドを経験。  
1999年東京藝術大学音楽学部器楽科打楽器専攻卒業。  
現在はラテンパーカッション、鍵盤打楽器を含むオールラウンドな打楽器奏者として、  
オーケストラ、ミュージカル、スタジオワーク、セッション等を活躍の拠点としながら“どんな  
現場でも対応できるマルチパーカッショニスト”を目指し日々精進している。

## 料 金

一般1枚¥4,000 一般ペア券¥8,000 学生¥3,000(全席指定)

※新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、座席配置、販売席数が通常公演と異なっておりますが、今後販売  
座席を追加する可能性があります。予めご了承ください。

## 前 売 開 始

2020年10月2日(金)

## プレイガイド

チケットぴあ 0570-02-9999 <http://pia.jp/t/> [Pコード:187-290]

トップパンホールチケットセンター 03-5840-2222 (土日祝休) <http://www.toppanhall.com/>

※都合により、出演者・プログラム・曲順が変更になる場合がございます。

※未就学児のご入場はご遠慮ください。